

2023年6月1日

各 位

株式会社りそなホールディングス

### ISS 社レポートに対する当社の見解について

株式会社りそなホールディングス(代表執行役社長 南 昌宏、以下「当社」)は、2023年6月23日に開催を予定しております第22期定時株主総会の議案「取締役12名選任の件、候補者番号1:南 昌宏」につきまして、2023年5月26日にHP上に「招集のご通知」を掲載しましたところ、議決権行使助言会社のInstitutional Shareholder Services, Inc.(以下「ISS社」)が、反対を推奨しているとの情報を入手いたしました。

つきましては、ISS 社の反対推奨に対する当社の見解を記させていただきます。株主の皆さんにおかれましては、当社定時株主総会招集のご通知、ならびに本内容を今一度ご一読頂き、改めて当該議案へのご理解を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

#### 1. ISS社の反対推奨内容

ISS社では、政策保有株式の保有額が連結純資産額の20%以上である場合に、経営トップの取締役選任に反対推奨する旨の定量基準を定めています。今回、当社の同比率が、その定量基準に抵触することから、取締役候補者である南 昌宏の選任議案に反対を推奨しています。

#### 2. 当社の見解

南 昌宏は、経営管理部門等の業務経験ならびに当社及びりそな銀行のオムニチャネル戦略部門の長としての経営経験を豊富に有しております。当社は、引き続き同氏が業務執行の最高責任者として、グループの持続的成長と中長期的な企業価値向上へ貢献することを期待するとともに、同氏の経験等を経営の監督に活かしたいため、取締役候補者としております。

ISS 社は政策保有株式の保有比率の高さを理由に反対推奨していますが、りそなグループは、コーポレートガバナンスコード等の環境変化も踏まえ、残高縮減を基本方針として、お客さまとの交渉を重ね、政策保有株式の残高圧縮に取り組み、価格変動リスクの低減に努めてまいりました。

具体的には、当社は 2003 年の公的資金注入以降の財務改革の中で、他社に先駆けて、約 1 兆円の政策保有株式を圧縮し、価格変動リスクの低減に努めてまいりました。

近年におきましても、さらなる残高圧縮に取り組んでいます。「前々計画(△70 億円/年)」および「前計画(△100 億円/年)」から削減ペースを加速させた「現計画(△200 億円/年)」を 2022 年 5 月に公表いたしました。「現計画」では、2022 年 4 月から 2026 年 3 月までの 4 年間で 800 億円の削減を目指す計画としています。

現計画 1 年目の 2023 年 3 月期における削減実績は△220 億円で、4 年間の計画対比では 27.5%、年平均の削減ペースとなる△200 億円に対しては 110.1% の進捗率となり、2023 年 3 月末の残高は 3,000 億円を切る 2,838 億円まで減少しております。引き続き、さらなる残高縮減に取り組んでまいります。

南 昌宏は、りそなホールディングスの代表執行役社長に就任以降、政策保有株式の削減に向けてグループを統率し、前倒しで前削減計画を達成、2022 年 5 月には削減ペースを倍に加速させた現削減計画を策定・公表しました。足元において計画に対する削減実績が想定を上回るペースで推移しているのは、同氏の強いリーダーシップの発揮によりグループ一体となった取り組みが結実したものと認識しております。また、保有対象先との粘り強い対話の積み重ねが、コーポレートガバナンスコード等への対応など、削減に向けた意識の醸成・理解にもつながっており、削減を進展させています。

なお、今後もこうした取り組みを継続していく必要があることは、当社取締役会およびグループ経営陣の一致した認識であります。

※「政策保有株式削減に向けた取り組み」の詳細につきましては、招集通知(以下のリンク先)の p.40~42 に「政策保有株式に関する方針」「政策保有株式の保有意義検証プロセス」「議決権行使にかかる基本的な考え方」「政策保有株式削減の状況」を記載しておりますので、ご参照ください。

[https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kabu/soukai/pdf/20230526\\_1a.pdf](https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kabu/soukai/pdf/20230526_1a.pdf)

#### 【ご参考情報】取締役会の構成等について

当社は、引き続き、独立性の高い社外取締役を中心としたガバナンス体制にありますが、ご参考情報といたしまして、取締役会の構成等を以下に記させていただきます。

取締役候補者 12 名のうち独立社外取締役が 8 名、社内取締役が 4 名であり、社外取締役比率は 66.6% です。なお、男性 9 名、女性 3 名であり、候補者のうち女性の比率は 25% です。

また、独立社外取締役である池 史彦(候補者番号 8)が、引き続き、取締役会議長に就任する予定です。

※第 22 期定期株主総会の関連資料につきましては、以下のウェブサイトよりご確認いただくことが可能です

<https://www.resona-gr.co.jp/holdings/investors/kabu/soukai/index.html>

以上